



PDFをダウンロードする

領収書



谷 美枝子様

取引年月日：2025年10月30日(木)

領収書番号：R-251024192520

宛名を編集する

ラクスル株式会社

下記正に領収いたしました。

〒106-0041 東京都港区麻布台1-3-1 麻布台ヒルズ 森JPタワー19F

登録番号：T9010401089631

合計金額 (税込) 12,521円

10%対象 12,521円 (内消費税: 1,138円)

注文番号	商品	数量	金額	備考
251024192520-01	チラシ・フライヤー / A3 / 両面カラー / 光沢紙(コート) / 標準：90kg / 折り加工: 2つ折り(センター折り)	2,000部	11,383円	出荷予定日: 2025年10月30日 谷美枝子通信no2表

[\*]は軽減税率対象であることを示します。

注文内容	商品合計: 11,383円
小計 (税抜)	11,383円
合計金額 (税込)	12,521円

お支払い方法: クレジットカード

お客さまへ (必ずご確認ください)

本書面についてご不明点などございましたらお問合せフォーム (<https://raksul.com/contact/>) からご連絡ください。

Copyright © 2023 RAKSUL INC. All Rights Reserved.

## 領 収 書

令和 7 年 12 月 19 日

谷 美枝子 議員

金額  
(消費税込)

1,966円

令和7年度佐野市議会報告会費用分担金として、上記の金額を領収しました。  
(令和7年11月15日開催)

佐野市議会報告会運営委員会委員長 早川 貴光



佐野市議会議員

# 谷みえこ通信

No.2 2025年6月・9月

発行者 谷美枝子

佐野市田沼町514-1

TEL&FAX

0283-62-0337



公明党議員会、建設所属委員会に所属

令和7年度9月定例会において一般質問と決算審査を通じて、市民生活の安心と地域の発展に向けた提言を行いました。

本号では、令和7年度6月定例会、9月定例会の内容をわかりやすくまとめました。

今後とも、皆様の小さな声を大切にしながら、より良い市政の実現に努めてまいります。

引き続きのご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

## 第4回定例会（6月）一般質問

### 【質問・答弁の要旨】

#### 質問1. 子育て環境の整備について



- (1) 産後ケアについて
- (2) 乳児の子育て支援について
- (3) 放課後児童クラブについて

Q：学童に入れなくなってしまった児童を今後公民館や児童館などの場所を借りて預かることができるかについてお伺いします。

A：界地区公民館及び赤見地区公民館では、館内の一部をこどもクラブとして借用することで運営しており、いずれも募集定員内での受入れをしているところでございます。さらに、吉水小学校区内の待機児童を解消するため、公民館の一部を借用する形でこどもクラブの整備を進めているところもございませう。

#### POINT

「若い世代の人口増加を目指すには、保護者が働きながら安心して子育てができる環境を整えることが必要と考えますので、今後も学童の待機児童ゼロに向けて取り組んでいただきたいと思います。」と提言しました。

#### 質問2. 熱中症対策について



- (1) 小中学校・義務教育学校体育館のエアコン設置時期について
- (2) 運動施設や高齢者の熱中症対策について

Q：DAIKYOアリーナ佐野のエアコン設置を含めた熱中症対策についてお伺いします。

A：電気の配線や変電圧等の附帯工事が必要となり、全体の事業費は約3億円の規模となると想定しております。また、他のスポーツ施設の大規模改修を順次行っている状況もあることから、DAIKYOアリーナ佐野のエアコン設置は施設の更新に合わせて実施したいと考えております。

#### POINT

今後も気温上昇が懸念される中、熱中症患者を出さないためにも、DAIKYOアリーナ佐野のエアコン設置に向けてしっかり取り組んでまいります。

### 質問3. 受動喫煙防止対策について

#### (1) 佐野市役所の受動喫煙防止対策について

Q: 佐野市役所での受動喫煙防止対策について見解をお伺いします。

A: 喫煙所が庁舎の出入口に比較的近い場所ということもございますので、受動喫煙を生じさせない対策が必要不可欠ということでございます。喫煙所以外での喫煙がないように、しっかりと周知徹底してまいりたいというふうに考えております。



#### POINT

「喫煙できる場所があるということに目を向けていただき、喫煙所以外の場所ではなく、喫煙所内での喫煙をするよう周知徹底していただきたいと思います。」と提言しました。

## 第5回定例会（9月）一般質問

### 【質問・答弁の要旨】

### 質問1. 企業誘致について

#### (1) オフィス系企業の誘致について

Q: 市内のコワーキングスペースの概要はどのようなものかお伺いいたします。



A: 佐野新都市エリアにつきましては、越名町にあるアルシオーネ・コート敷地内にございまして、区分詳細といたしますと、コワーキングスペース及び半個室スペース3部屋を有しております。また、中心市街地におきましては、若松町にある旧オング楽器の物件を改装して使用しております。区分詳細といたしますは、コワーキングスペース、イベントスペース1部屋、会議室3部屋、個人スペース5部屋を有しております。

#### POINT

「働き方のニーズは確実に多様化しています。こうした社会の変化を踏まえたオフィス運営に対応しながら、今後も本市としてオフィス系企業の誘致を進めていただきたいと思います。」と提言しました。

#### (2) 新たな産業拠点整備について

Q: 出流原地区（産業振興エリア）における民間開発の進捗状況についてお伺いします。

A: 現時点で開発許可を取得し、今後造成工事に着手する企業が1社、建築行為に向けた諸手続を進めている企業が1社あることを確認しております。また、そのほかにも、開発に向け事前相談のあった企業が複数社あるという状況も伺っております。

#### POINT

「これまで大きな進展が見られなかった出流原地区において、具体的な動きが出てきたと受け止めております。今後は、こうした動きがさらなる民間開発の整備につながり、出流原地区が新たな産業拠点として発展していくよう、引き続き取り組んでいただきたいと思います。」と述べました。

#### (3) 民間企業の進出を促す取組について

Q: 企業誘致のPR方法について、パンフレットの配布や佐野市ホームページへの掲載のほかに、どのようなPRを展開しているかお伺いいたします。



A：県と連携した企業誘致活動や企業立地セミナー等への参加以外にも、企業に対するプレゼンテーションの実施や企業との面会を随時行っております。

#### POINT

「本市においても、優遇制度や交通アクセスの利便性、さらに災害が少ない土地であるという特性を積極的に発信し、佐野市が企業の拠点づくりに最適な場所であることを広く伝えていただきたいと思います。加えて、企業ニーズはいつまでも続くものではありません。必要とされるタイミングを逃さないよう、企業の受皿となる産業用地の開発を早め、今後も積極的に企業誘致に取り組んでいただきたいと思います」と提言しました。

### 質問2. 小学校教員の働き方改革について

#### (1) 小学校教員の本市の現状について

Q：学級担任を持つ小学校教員が、授業が入っていない時間で事務作業や教材研究など、ほかの業務ができる時間は1週当たり何時間あるかお伺いします。

A：学校規模や学年にもよりますが、担任を受け持っていない教員や専科教員が授業に出ることにより、事務処理ができる時間が1週当たり1時間から2時間程度ございます。

#### POINT

「授業の準備や児童への対応に加え、多くの事務作業や教材研究を行わなければならない現状を踏まえると、この時間では十分とは言えず、教員が常に時間に追われている状況を示しているものと考えます。こうした状況を改善していくためには、今後の具体的な対応が必要と考えます」と提言しました。



#### (2) 小学校教員の労働環境の整備について

Q：担任を持つ教員の負担軽減や教育の質の向上のためにも、専科教員の増員は大変重要だと考えます。そこで、専科教員の今後の増員についてはどのように考えているか、見解をお伺いします。

A：これまでも県教育委員会に対しまして、専科教員の増員について強く要望してまいりましたが、今後も引き続き要望してまいります。

#### POINT

「専科教員の配置は、学級担任を持つ教員の負担軽減につながるだけではなく、子供たちにとっても質の高い学びを保障するものです。ぜひとも早急に、増員に向けた具体的な取組を進めていただきたいと思います。」と提言しました。

### 令和7年度決算審査特別委員会



初めての決算審査では、トップバッターとして質疑に立たせていただきました。分からないことばかりで不安もありましたが、膨大な資料を何度も読み込み、一つひとつ理解を深めながら準備を進めました。当日は緊張しましたが、これまで積み重ねてきた勉強の成果を発揮し、無事にやり遂げることができました。

市の財政状況や事業の内容をより深く理解する貴重な機会となり、今後の議員活動にしっかりと生かしてまいりたいと思います。

## 財政運営の現状

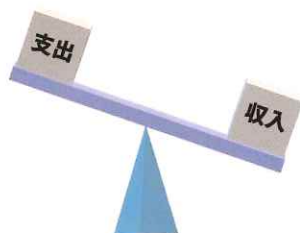
### 一般会計：

歳入 約616億円、歳出 約587億円

→実質収支 約25億円の黒字

- 市債残高：約357億円（合併後最少）
- 財政調整基金：約46億円（合併後最大）

市債残高は1市2町が合併してから最少であり、財政調整基金は合併後最大であることから、健全な財政状況であることが確認できました。



## 財政力指数

- 経常収支比率：91.1%  
(前年度93.2%→2.1pt改善)
- 財政力指数：0.695  
(全国平均0.64を上回る)

類似団体<sup>\*1</sup>や全国と比較した結果、安定した水準で、弾力的な財政運営が可能な状態を維持していることが確認できました。



※1 類似団体 市町村の特性を把握し比較するために、人口と産業構造という客観的な要素に基づいて分類された、全国の市町村グループのことです。

## 税金・経済動向

- 法人市民税：約1億円の増収、
- 個人市民税：約4.8億円の減
- 市税総額：約5.3億円減の約183億円
- 地方消費税交付金：1.45億円の増  
(4.8%増)

## 主要事業について

### ◆ふるさと納税推進事業費

寄付額は約21億円で前年度並み。

人気返礼品はボックスティッシュ



### ◆シティプロモーション情報発信事業費

「さのまる失踪」動画を制作。

若年女性の転出抑制を目的に実施。

YouTube 約36万回再生。



### ◆国道50号沿線開発調査事業費

包括的民間委託方式を採用し、工事期間短縮と事業費削減を見込む。



## 討論

公明党議員会は、「市民生活に直結する福祉・教育・防災の施策を着実に実施しつつ、健全な財政運営を維持している」と総括し、令和6年度決算に**賛成の立場**を表明しました。

これからも、市民の皆様の小さな声を市政に届け、誰もが安心して暮らせる佐野市を目指してまいります。

市民相談等、お気軽にお声かけ下さいませ。

## 谷美枝子公式LINE

こちらのQRコードを読み取ると、谷美枝子の活動報告などを定期的配信するLINEアカウントに登録できます。



## 佐野市議会スマート中継

議会の様子は議会中継・録画配信からご覧になれます。こちらのQRコードを読み取るとアクセスできます。

